

連番	項目	ページ数	意見内容	事務局回答	委員名
1	第1章 文化生涯学習プランについて	3ページ	図式化した表現は、「茅ヶ崎市文化生涯学習プラン」が多種多様な条例や法に関連している事がわかりやすく、疑問を解いたり、理解を深めたりする際に、参考になります。初めにこの部分を熟知すると、プラン全体の現状や課題が把握できると思います。	御評価ありがとうございます。	沼上委員
2	第1章 文化生涯学習プランについて	5ページ	「芸術」の領域に“デザイン”“建築”を加えなくて良いか？例えば「アートのある暮らし」として一般の方を対象とすることで文化意識への向上へと繋がる。別荘文化、南湖院建築などもそれに含まれる。	”デザイン”および”建築”につきましても、文化芸術の範囲であると認識しておりますが、プランにおける主な例としては、文化芸術基本法に則った表記としております。	伊藤委員
3	第2章 文化生涯学習の現状と課題	10ページ 上から3行目	ア 文化芸術基本法の改正 → ア 文化芸術基本法への改正	記載を修正いたします。	野田委員長
4	第2章 文化生涯学習の現状と課題	14～15ページ	(2)人口推移、(3)将来人口推計について、これから日本の将来推計は、全国的に減少傾向を迎えることになります。 このような中で、文化生涯学習プランが、茅ヶ崎市の人口を増やすことを目的とする手段と考えるのではなく、例えば人口が減少していても、生涯学習の理念にある、そこに居住しておられる住民の「自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたってあらゆる機会にあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなくてはならない」を重視していくことが大事と考える。その結果が、人口増につながることを共有化したいです。	施策2の2市民活動の支援(42ページ)、施策4の2文化資源を活かしたまちの価値向上(46ページ)及び3様々な分野・実施主体との連携による総合的な事業展開(47ページ)がご指摘の内容とリンクしていると考えます。	長本委員
5	第2章 文化生涯学習の現状と課題	19ページ	図5 市政やまちの「満足度」と今後を考える上での「重要度」結果(49項目)の散布図は、縮小しすぎて、読み取りができず、せっかくの意味や意図が読み取れないです。 より大きくして、その意味や意図が読み手に伝わるような工夫ができないでしょうか。	記載を修正いたします。	長本委員
6	第2章 文化生涯学習の現状と課題	24ページ～32ページ	継続して審議を行い、丁寧に進めて来た内容がわかりやすくまとめられており、市民参加をしながら歩んでいることも、明記されています。 分折した課題は、現状を踏まえ取り組む内容として整理されていて、理解しやすいです。	御評価ありがとうございます。	沼上委員
7	第2章 文化生涯学習の現状と課題	29ページ	行動目標5:連携・協働のしくみづくり、(2)重点戦略について、において、「文化資源の維持・活用をもとに、市民をはじめとして学校や企業、団体に協力を得つつ、市民に文化に触れる機会や学ぶ機会を提供することを目指してきました。」との記述があるが、その具体的な実践報告の記載が見当たらないように思います。 非常に大事なことと思うので、実践の姿があればその掲載をしたらどうかと思います。 併せて、地区公民館の具体的な取り組みもあれば、提示するのでもいいのではないかと考えます。	行動目標5:連携・協働のしくみづくり、(2)重点戦略については、平成24年度～令和2年度を期間とした前プランにおける重点戦略に関する記載となります。 他機関や市他部局等との連携状況に関する新規ページを48ページの後新たに設ける案はいかがでしょうか。 公民館の取り組みは、教育委員会にて、教育基本計画の点検・評価にて評価、「社会教育事業のまとめ」にて具体的な事業実績をまとめております。 上記の教育委員会に関する記載は、他機関や市他部局等との連携状況に関する新規ページにも掲載を検討します。	長本委員
8	第2章 文化生涯学習の現状と課題	29ページ	庁内のさらなる連携の必要性については触れないのか。文化は分野がまたがることもあり、連携が求められていると考える。	他機関や市他部局等との連携状況に関する新規ページを48ページの後新たに設ける案はいかがでしょうか。	山口副委員長
9	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	37ページ	2 プランの体系、施策2 未来を創る市民の育成と活動支援、において、○文化芸術を通した教育の充実を図るとともに、教育現場が子どもの成長に合った事業を展開できるよう支援します、と記載があります。 20ページ 図7生涯学習・文化芸術に関する項目の茅ヶ崎市の「魅力」についての結果(年齢別点数一覧)の令和6年度を見ても、10歳代の比率は高いです。この結果を重視し、「文化芸術を通した教育の充実を重視すべき施策」が重要だとだと考えます。	御意見ありがとうございます。	長本委員
10	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	40ページ～48ページ	施策1～4 十分な内容です。今まで積み上げてきた成果と思います。 クリエイタースィティ・チガサキは、魅力的な言葉の表現だと思います。 活動拠点では現在ある公共施設等を「フル活用」をしていくと良いと思います。 【コラム④】を見ると、北部地域の図書・体育施設が少ないと思います。児童館がありませんが、子どもの家が併設で補い、活用していくのが良いと思います。	御評価ありがとうございます。	沼上委員
11	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	44ページ 下から3行目	「現在所蔵してい」という文章の途中で改行されているため、改行をしない形としてください。	記載を修正いたします。	野田委員長
12	第3章 プランが目指す姿・目標・施策	46ページ	「クリエイタースィティチガサキ」が文化振興施策の一つではなく、今後茅ヶ崎がどのような都市を目指すのか？を明確に表現することはできないか？「クリエイターが集まり、育つ」のイメージができる例など。	茅ヶ崎市総合計画の中では、茅ヶ崎市の目指す将来の都市像として、「笑顔と活力にあふれみんなで未来を創るまち茅ヶ崎」を掲げております。	伊藤委員
13	第3章 プランが目指す姿・目標・施策 第4章 プランの推進に向けて	①48ページ 上から2行目 ②53ページ 最終行	①このほか、博物館、公民館等と連携し、本プランの推進を図ります。 ②上記施設のほか、教育委員会所管の博物館や公民館等と連携し、本プランの推進を図ります。 とあります。分野や所管を横断した連携は、世の中の流れとしてとても重要視されていると考えます。 どのような連携があった、または今後ある予定なのか、具体例を記載していただけると、未来に向けたプランであることが感じられて良いように思います。	他機関や市他部局等との連携状況に関する新規ページを48ページの後に設ける案はいかがでしょうか。	野田穂委員
14	第4章 プランの推進に向けて	50ページ～	市民参加、団体代表、学識者、市の構成メンバーですが、委員になる前から分野事に活動されてる方の意見や参加が大切です。 プランには、これからの市、住民にとって大切な内容が盛り込まれてます。多くの方々に広がるよう根気良く、時間をかけて、練り上げていく作業に感謝します。	御評価ありがとうございます。	沼上委員
15	第4章 プランの推進に向けて	51ページ	「プラン推進の役割を担う主な施設」における茅ヶ崎市美術館の説明は、設立当初の目的である「郷土美術の収集・調査研究・継承」が中心となっています。しかし、現在の茅ヶ崎市美術館は、それに加えて、美術館建築展をはじめとする建築・デザイン分野の企画展や、茅ヶ崎という地域性を生かした多様な展覧会を開催し、新たな文化的価値を創造・発信する役割も担っています。 文化生涯学習プランは今後の方向性を示す計画であることから、これまでの収集・保存機能だけでなく、「新たな文化の創造・発信」「多様な芸術分野との交流」「地域の魅力を生かした企画展の開催」など、現在の美術館が果たしている役割や将来への期待が伝わる内容に見直すことを提案します。	以下のとおり記載を修正でいかがでしょうか。 地域や関係機関等と協力・連携しながら地域の魅力を活かした展覧会を開催することで、美術館の活動を充実・発展させ、文化芸術のみならず多様な分野との交流により創造性の発展と地域社会への還元を図ります。 これら地域の美術館としての役割を果たすため、日々発展する技術等を積極的に取り入れ研鑽を積み、さらなる専門性の向上と新たな文化の創造・発信が求められています。	山口副委員長
16	全体		非常によくまとめられていると思う。担当者のご尽力に敬意を表します。	御評価ありがとうございます。	長本委員